

日米航空関係

○航空協定

1952年8月 調印、同年9月発効

1998年3月 了解覚書(98MOU)

○運航状況(2007S)

当初申請分まで

計582.5便(週あたり) 旅客467便 貨物115.5便

日本企業 : 日本航空、全日空、日本貨物航空

ジャルウェイズ、エアージャパン (5社)

(注)日本アジア航空、ANA&JP エクスプレスが指定されているが運休中

計178便 旅客140便 貨物38便

米国企業 : ノースウエスト航空、ユナイテッド航空、アメリカン航空

デルタ航空、コンチネンタル航空、コンチネンタルマイクロネシア航空、

US エアウェイズ、フェデラルエクスプレス、UPS、

ポーラーエアカーゴ、エバーグリーン (11社)

計404.5便 旅客327便 貨物77.5便

○運航地点

(日本国内地点)

(米国国内地点)

日本企業 : 東京、大阪、名古屋、

(3地点)

ニューヨーク、シカゴ、サンフランシスコ、ロサンゼルス、

アンカレッジ、アトランタ、ワシントン、コナ、ホノルル、

グアム

(10地点)

米国企業 : 東京、大阪、名古屋、

福岡、札幌、仙台、

新潟、岡山、広島

(9地点)

ニューヨーク、シカゴ、サンフランシスコ、グアム、コナ、

ロサンゼルス、アンカレッジ、アトランタ、リッケンバック

ワシントン、ホノルル、サイパン、ウィルミントン、ダラス、

デトロイト、ミネアポリス、ポートランド、オークランド、

インディアナポリス、ニューアーク、ヒューストン、シアトル、

メンフィス

(23地点)

○輸送実績(2005年度)

1,236万人 (米国本土:671万人、ハワイ:313万人、グアム・サイパン:253万人)